

アジア主要国の景気概況

～ 中国・N I E s ・A S E A N ・インド～

< 2 0 0 5 年 1 2 月号 >

【目次】

．中華圏・韓国

- 1 ．中国経済の概況・・・輸出の好調と投資の増勢持続から景気堅調 ... p . 1
- 2 ．中国の主要指標解説：進む輸出品目の集約化 ... p . 3
- 3 ．台湾経済の概況・・・輸出持ち直しから景気も回復傾向 ... p . 4
- 4 ．韓国経済の概況・・・輸出の堅調を背景に景気は緩やかに回復 ... p . 5

．A S E A N ・インド

- 1 ．タイ経済の概況・・・景気の持ち直し傾向に足踏み感 ... p . 6
- 2 ．インドネシア経済の概況・・・物価高・金利高から消費が大幅減速 ... p . 7
- 3 ．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p . 8
- 4 ．インド経済の概況・・・サービス・製造両部門に牽引され 8% 成長 ... p . 9
- 5 ．A S E A N 経済の注目点・・・明暗分かれる 7 ～ 9 月期の成長率 ... p . 10

- ．アジア通貨・株価動向 ... p . 11



【お問い合わせ先】調査部(東京) 海外経済班

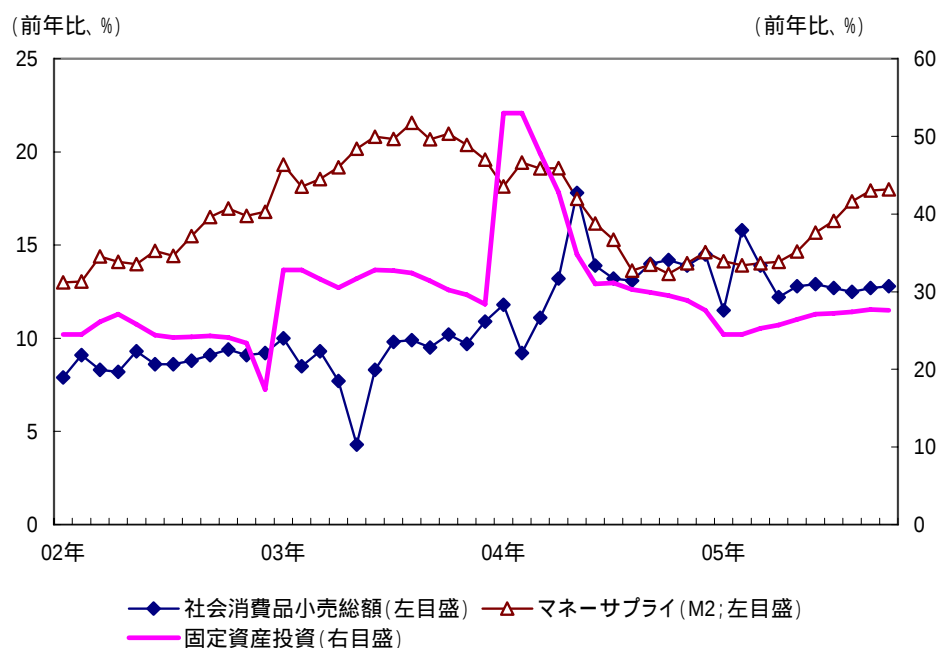
野田 (E-Mail : ndmariko@ufji.co.jp)

本レポートに掲載された意見・予測等は資料作成時点の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。

．中華圏・韓国

1 ．中国経済の概況

- ・ 景気は、輸出の好調と投資の増勢持続を背景に、堅調な拡大が続いている。都市部の投資額 50 万元以上の固定資産投資は、1～10 月期も前年同期比 27.6% 増と、年央以降の持ち直し傾向が続いている。
- ・ 輸出は、10 月には前年比 29.6% 増と 9 月（前年比 25.8% 増）から加速。一方、10 月の輸入の伸びが同 23.4% 増と前月（同 23.2%）並みにとどまったことから、10 月の貿易黒字は 120 億ドルに拡大した。投資の拡大持続と輸出の好調を背景に 10 月の鉱工業生産（付加価値額）は外資系企業を中心に、前年比 16.1% 増と堅調に推移している。
- ・ 一方、10 月の社会消費品小売総額も前年比 12.8% 増と堅調である。また、10 月の乗用車販売台数は前年比 32.9% 増と前月（同 31.3% 増）から一段と伸び率が加速している。年初は昨年の反動で伸び率が鈍化したが、堅調な需要を背景に回復基調が続いている。
- ・ 10 月の消費者物価上昇率は、野菜・水産物などの値上がりから食品価格が前年比 1.3% となったことを受け、前年比 1.2% と前月（0.9%）からやや上昇したが、依然として、安定圏内で推移している。
- ・ 11 月 29 日、人民元の終値は 1 ドル 8.0796 元と 7 月 21 日の人民元改革以来、初めて 8.08 元を割った。11 月末の米財務省為替報告では「為替操作国」の認定は免れたものの、貿易黒字が拡大していることもあり、当面は元高傾向が続くと見られる。



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。
(出所) CEIC 他

【中国・香港の主要経済指標】

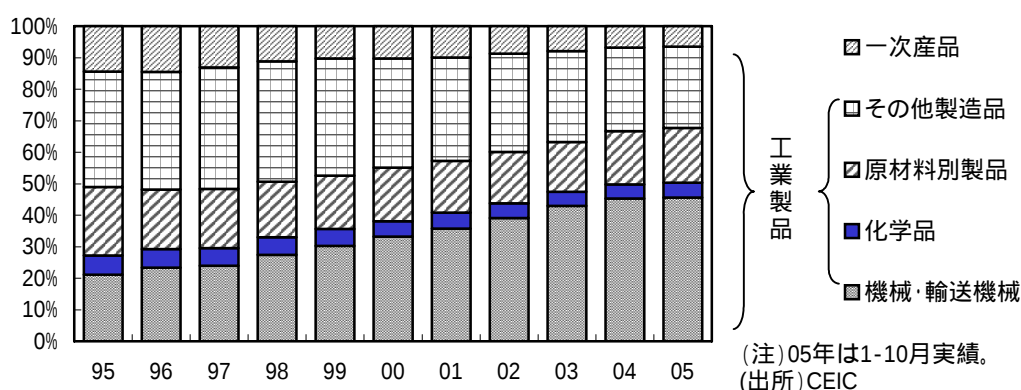
			2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	05/2Q	05/3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%			9.5	9.4	9.5	9.4					
			前年比%	8.3	9.5	9.5	9.5	9.4	9.5					
	名目GDP成長率	前年比%	8.1	11.6	16.6	16.6	14.9	14.2	13.7					
			前年比%	8.8	9.0	13.3	14.2	13.7	12.6	12.6	12.7	12.5	12.7	12.8
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	14.6	14.9	18.7	17.0	14.7	13.7	13.6	13.8	13.5	13.6	13.6
		うち市	前年比%	6.0	12.7	16.4	15.7	12.8	11.0	10.6	10.2	10.8	10.8	12.6
		うち県	前年比%	7.6	9.2	11.8	12.1	11.2	10.3	10.6	10.6	10.3	11.0	10.5
		うち県以下	前年比%	37.5	33.5	16.9	9.8	▲ 0.8	19.3	15.5	25.2	9.5	12.9	11.7
		自動車販売台数	前年比%	56.4	71.5	19.3	7.5	▲ 9.3	26.6	32.0	38.8	26.3	31.1	32.9
		うち乗用車	前年比%	97.3	93.1	92.9	92.6	93.9	94.5	94.4	94.4	94.5	94.3	93.7
		消費者自信指数	期中平均	97.3	92.4	91.7	92.0	94.6	95.2	95.3	95.1	95.4	95.3	95.1
		消費者期待指数	期中平均											
	投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;累計ベース)	前年比%	17.4	28.4	27.6	27.6	25.3	27.1	27.7	27.2	27.4	27.7	27.6
		うち不動産・居住用建物	前年比%	21.9	29.7	25.3	25.3	24.4	20.0	19.5	20.0	19.8	19.5	19.5
		うち国内企業	前年比%				26.1	25.5	27.7	28.4	28.0	28.2	28.4	28.6
		うち製造業	前年比%				36.3	25.6	35.1	36.1	35.1	35.7	36.1	37.1
		うち鉄鋼	前年比%				26.9	▲ 1.4	18.6	23.4	19.3	20.5	23.4	22.0
		うち輸送機械	前年比%				43.2	41.5	46.9	47.7	47.4	50.6	47.7	54.3
		うち電気機械	前年比%				64.2	40.2	56.3	51.5	58.1	54.8	51.5	54.0
		うち情報通信機器	前年比%				32.7	40.3	32.3	19.1	23.6	19.7	19.1	18.9
		直接投資契約額(累計ベース)	前年比%	19.6	39.0	33.4	33.4	4.5	19.0	21.8	19.2	20.7	21.8	22.5
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	12.5	1.4	13.3	13.3	9.5	▲ 3.2	▲ 2.1	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 2.1	▲ 2.1
		不動産景気指数	期中平均	104.4	107.1	105.8	105.1	102.8	101.8	101.8	101.9	101.9	101.6	101.1
	貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	30.3	25.4	32.8	28.1	16.6	23.3	28.7	10.5	10.6	7.6	12.0
		輸出(ドルベース)	前年比%	22.1	34.6	35.4	35.6	34.7	30.9	29.1	28.6	33.1	25.8	29.6
		輸入(ドルベース)	前年比%	21.2	39.9	35.8	30.4	12.2	16.0	19.6	12.4	23.2	23.2	23.4
		対米貿易収支	10億ドル	42.7	58.6	80.3	25.5	21.4	27.7	32.1	10.3	10.6	11.2	11.6
		対日貿易収支	10億ドル	▲ 5.0	▲ 14.8	▲ 20.7	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 5.1	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 2.0	▲ 1.5
		外貨準備	期末10億ドル	286.4	403.3	609.9	609.9	659.1	711.0	769.0	732.7	753.2	769.0	0.0
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	12.7	16.7	16.3	15.0	14.5	16.5	16.2	16.1	16.0	16.5	16.1
		うち国有企業	前年比%	11.5	14.1	13.7	13.0	10.9	11.1	11.2	11.3	11.1	11.3	8.9
		うち株式企業	前年比%	14.3	18.0	16.6	15.6	15.8	18.8	17.7	18.0	17.3	17.8	16.5
		うち外商・港台企業	前年比%	13.3	19.6	18.5	15.4	13.7	15.1	16.7	16.5	16.3	17.3	18.2
		在庫額	前年比%	2.6	10.1	20.2	23.7	21.0	20.3	21.5	21.3	21.7	21.6	22.9
		うち鉱物	前年比%	▲ 3.5	▲ 2.8	20.8	34.0	44.9	39.0	40.6	41.9	39.7	40.3	48.2
		うち素材	前年比%	3.0	8.6	25.4	30.3	25.3	25.7	29.2	29.1	28.9	29.6	31.5
		うち機械	前年比%	3.4	17.9	19.5	21.5	19.3	16.4	16.2	15.7	16.8	16.0	16.8
		発電量	前年比%	13.3	14.2	15.0	14.6	14.7	13.7	13.6	14.8	12.6	13.5	9.0
		都市家庭一人当たり所得	前年比%	18.2	12.0	11.8	11.1	11.5	12.4	12.4	12.3	11.9	13.0	10.0
	所得 雇用	鉱工業雇用者数	前年比%	▲ 0.3	11.9	7.2	7.0	4.9	9.3	10.3	10.6	10.6	9.7	9.6
		労働力市場求人倍率	期末	0.89	0.88	0.88	0.94	0.94	0.95	0.97				
		製造業/全産業求人比率	期末%	25.8	31.6	31.6	31.9	33.5	31.9	32.0				
	物価	消費者物価指数	前年比%	▲ 0.8	1.2	3.9	3.2	2.8	1.7	1.3	1.8	1.3	0.9	1.2
		うち食品	前年比%	▲ 0.6	3.4	10.0	6.9	6.1	2.7	1.2	2.3	0.9	0.3	1.3
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	▲ 2.5	▲ 2.6	▲ 1.4	▲ 1.1	▲ 0.8	▲ 0.3	0.2	0.0	0.2	0.3	0.4
		生産者物価指数	前年比%	▲ 2.3	2.3	6.1	7.9	5.6	5.6	5.0	5.2	5.3	4.5	4.0
	金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	16.9	19.6	14.5	14.5	14.2	15.7	17.9	16.3	17.3	17.9	18.0
		インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.12	2.17	2.11	2.06	1.90	1.25	1.21	1.22	1.20	1.22	1.29
		株価指数(上海総合)	期末	1,358	1,497	1,267	1,267	1,181	1,081	1,156	1,083	1,163	1,156	1,093
		為替レート(元/ドル)	期中平均	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.14	8.23	8.10	8.09	8.08
		為替レート(円/元)	期中平均	15.1	14.0	13.1	12.8	12.6	13.0	13.7	13.6	13.7	13.7	14.2
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	1.8	3.1	8.2	7.2	6.2	7.3	8.2				
		うち民間消費	前年比%	▲ 1.0	▲ 1.0	6.8	5.8	4.4	2.7	4.6				
		うち固定資本形成	前年比%	▲ 4.5	0.9	4.1	▲ 1.4	0.4	4.5	2.4				
		名目GDP成長率	前年比%	▲ 1.7	▲ 3.4	4.7	4.5	4.5	6.5	8.1				
	消費	小売販売数量指数	前年比%	▲ 2.6	▲ 0.6	9.1	7.3	7.6	6.5	5.1	5.7	5.3	4.1	
		不動産価格指数	前年比%	▲ 11.1	▲ 12.0	26.7	29.5	22.1	22.5	18.9	23.2	19.7	14.1	
	不動産	うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	▲ 6.4	▲ 0.2	44.9	52.7	22.8	38.0	19.5	34.7	16.4	9.0	
		不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	▲ 5.1	▲ 2.8	40.6	17.1	▲ 13.2	57.3	9.4	8.5	27.7	▲ 3.9	
	貿易	貿易収支	10億HKドル	▲ 60.0	▲ 66.5	▲ 93.7	▲ 9.4	▲ 26.1	▲ 26.6	▲ 11.3	▲ 3.2	▲ 3.9	▲ 4.2	3.5
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	5.4	11.6	15.8	15.3	10.5	12.5	12.5	8.1	12.7	17.0	11.6
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	3.3	11.6	16.8	11.7	8.1	10.1	11.5	6.5	12.9	15.1	9.7
	物価	消費者物価指数	前年比%	▲ 3.0	▲ 2.6	▲ 0.4	0.2	0.4	0.8	1.4	1.3	1.3	1.6	1.8
		マネーサプライ(M3)	期末%	▲ 2.0	6.5	9.7	9.7	6.4	7.8	9.2	8.2	9.1	9.2	8.1
	金融	ハンセン指数	期末%	9,321	12,576	14,230	14,230	13,517	14,201	15,429	14,881	14,904	15,429	14,386
														14,937

(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

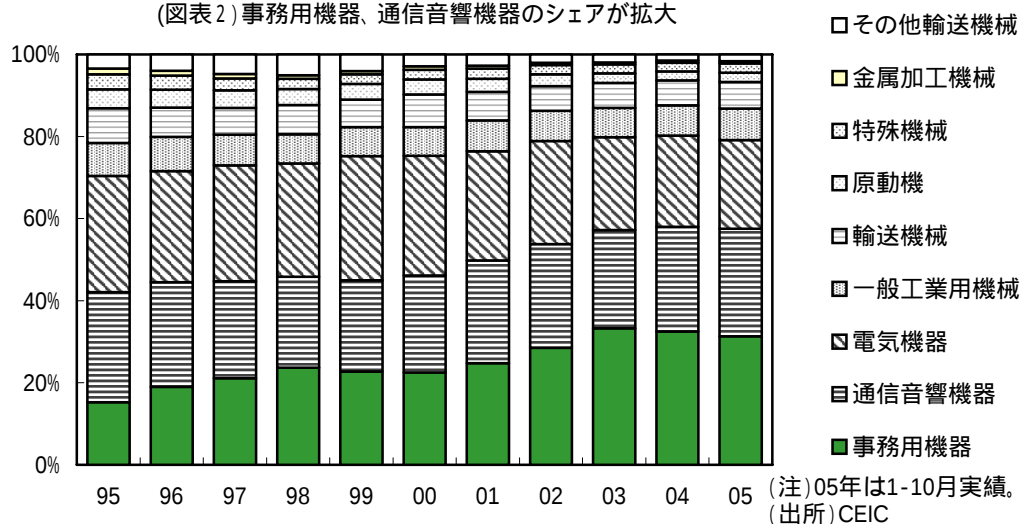
2. 中国の主要指標解説：進む輸出品目の集約化

- ・ 中国は貿易摩擦回避、輸出安定化のためのリスク分散、資源外交の一環などの理由から輸出先の多角化を進めている（「アジア主要国の景気概況2005年11月」）。
- ・ しかし、その一方で、輸出品目については、工業製品、中でも機械・輸送機械類（図表1）、さらに細かくみればパソコンなどの事務用機器、通信音響機器、電気機器に集約化する傾向が見られる（図表2）。
- ・ 「世界の工場」と言われる中国だが、より正確には「世界のパソコン工場」であり「通信機器工場」、「電気機器工場」と言えそうである。産業集積の効果と言ってしまえばそれまでだが、中国を最終組み立て工場とする生産体制が作られる過程で日本をはじめアジア周辺国を巻き込んだ産業再編成が進んできたと考えられる。
- ・ こうしたグローバル生産体制への組み込みプロセスは中国の経済発展に大きく寄与してきたが、その一方で中国の主体性がやや犠牲にされてきたとも考えられる。来年から始まる第11次5カ年計画で、中国が「中国ブランド」の確立を目標のひとつに掲げたのは、まさにそうした問題意識によるものと言えよう。

（図表1）工業製品、中でも機械・輸送機械のシェアが拡大



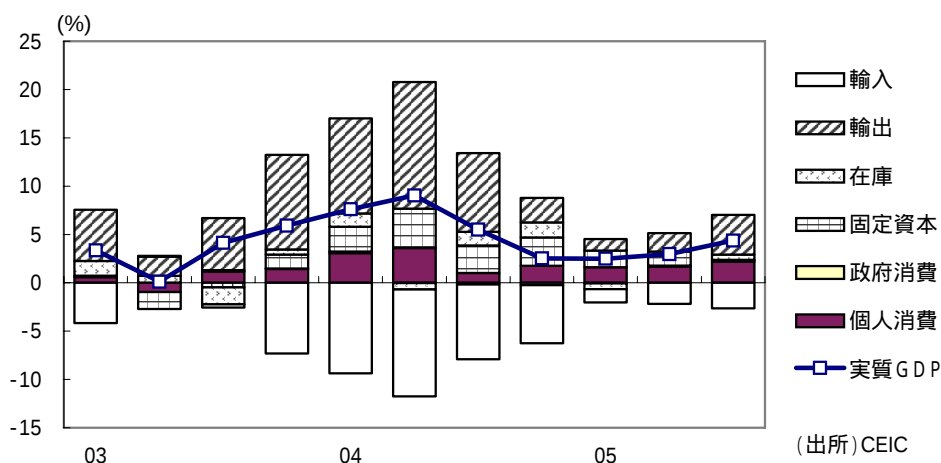
（図表2）事務用機器、通信音響機器のシェアが拡大



3. 台湾経済の概況

- ・ 輸出の持ち直しを背景に景気も回復傾向にある。7～9月期の実質 GDP 成長率は輸出を牽引役に前年同期比 4.4%となった。一方、投資は昨年の反動もあり、伸び悩んでいる。また消費は底堅いとみられるものの、今期からの統計基準の改定でやや強い数字になっている可能性がある。
- ・ 景気牽引役の輸出は、台湾ドル安の追い風もあり、10月も前年比 16.6%増と堅調に推移している。また、輸出受注は8月以降、3カ月連続で前年比 20%増を超える伸びが続いており、輸出は当面、堅調に推移しよう。輸出の好調を背景に生産の拡大も続いており、10月の鉱工業生産は前年比 9.3%増となった。
- ・ 2008年の総統選の前哨戦となった12月3日の統一地方選では、汚職事件で国民の信任を失った与党・民進党が大敗。陳政権の求心力は一段と低下しよう。

台湾：輸出を牽引役に7～9月期は前年同期比 4.4%成長



台湾の主要経済指標

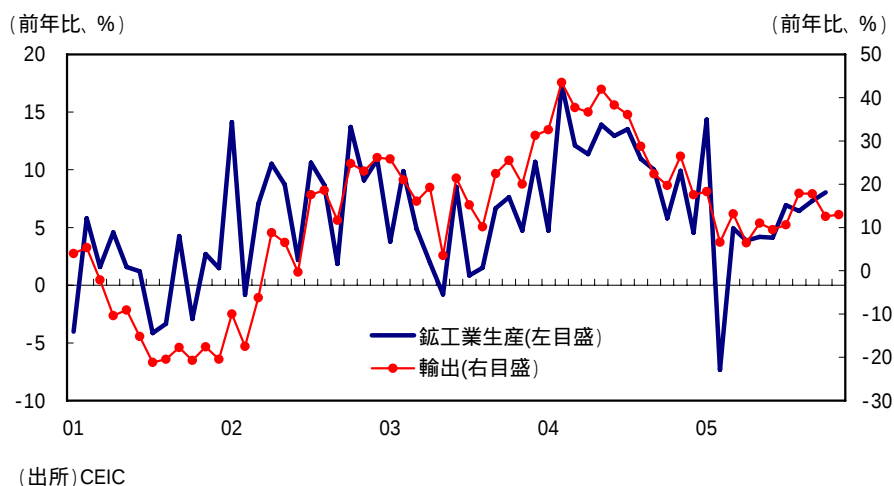
		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.2	3.4	6.1	2.5	2.5	3.0	4.4					
	うち民間消費	2.3	0.9	3.9	3.2	2.6	3.0	3.7					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	▲ 0.6	▲ 0.9	17.5	14.0	10.8	7.4	0.3					
		4.1	▲ 0.3	31.0	27.4	10.5	9.0	▲ 2.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.9	7.1	9.8	2.6	▲ 0.4	0.5	3.9	▲ 1.7	6.5	6.9	9.3	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	18.1	16.9	6.1	▲ 0.2	0.3	0.1	1.5	0.4	0.4	0.7	1.5	
	輸出(yoy)	6.3	10.4	20.7	11.9	7.8	6.0	7.1	5.3	7.6	8.5	16.6	
	輸出受注(yoy)	11.2	12.6	26.5	27.1	20.1	15.1	17.8	8.7	22.7	22.0	21.6	
	輸入(yoy)	4.9	13.1	31.9	26.1	12.6	10.6	9.8	9.3	11.1	9.0	9.0	
	経常収支(10億ドル)	25.6	29.3	18.6	1.8	4.4	1.7	0.9					
	外貨準備高(10億ドル)	162	207	242	242	251	254	254	254	254	254	252	
雇用	失業率	5.2	5.0	4.4	4.2	4.2	4.1	4.3	4.3	4.4	4.1	4.1	
物価 金融	消費者物価(yoy)	▲ 0.2	▲ 0.3	1.6	1.8	1.6	2.1	3.0	2.4	3.6	3.2	2.6	
	マネーサプライ(M2,yoy)	2.6	5.8	7.4	7.4	5.6	6.7	6.4	6.5	6.2	6.4	5.9	
	株価指数(加権指数)	4,452	5,891	6,140	6,140	6,006	6,242	6,119	6,312	6,033	6,119	5,764	6,203
	短期金利(オールナイト)	2.05	1.12	1.04	1.14	1.21	1.27	1.34	1.32	1.32	1.37	1.39	1.39
	為替レート(NT\$/ドル)	34.6	34.4	33.4	32.9	31.5	31.4	32.3	31.9	32.1	32.9	33.5	33.6
	為替レート(円/NT\$)	3.62	3.37	3.24	3.21	3.31	3.42	3.44	3.51	3.44	3.38	3.43	3.53

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

4. 韓国経済の概況

- ・ 輸出の堅調を背景に、景気は緩やかな回復傾向が続いている。11月の輸出は、クリスマスを中心に米欧向けの消費財を中心に、前年比13.0%増となった。一方、輸入も11月は航空機など高額品の輸入があったこともあり、前年比17.9%増と大幅な増加となった。
- ・ 輸出の好調を背景に、半導体等を中心に生産も堅調な拡大が続いている。10月の鉱工業生産は前年比8.0%増となった。
- ・ 一方、輸出主導で景気の回復傾向が続く中、消費も持ち直しているが依然としてテンポは緩やかなものにとどまっている。こうした中で、インフレ率も落ち着いた水準で推移しており(11月の消費者物価上昇率は前年比2.4%)、中銀は当面、現在の金利水準(翌日物コール金利：3.5%)を維持すると見られている。

韓国：輸出の堅調を背景に生産も拡大が続く



韓国の主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	7.0	3.1	4.7	3.0	2.8	3.4	4.5					
	うち民間消費支出	7.9	▲ 1.2	▲ 0.5	0.5	1.4	2.8	3.9					
	うち固定資本形成	6.7	3.9	2.2	▲ 1.3	▲ 0.3	2.1	2.1					
	うち設備	7.5	▲ 1.2	3.8	2.3	3.1	2.8	4.5					
生産	鉱工業生産(yoy)	8.0	5.0	10.4	6.7	3.8	4.1	6.9	6.9	6.4	7.3	8.0	
消費	小売売上高(数量,yoy)	8.2	▲ 2.0	▲ 1.4	▲ 1.7	1.2	2.5	2.6	1.9	3.8	2.1	2.3	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億 ^{ドル})	10.3	15.0	29.4	7.3	6.3	6.1	5.1	1.8	1.4	1.9	2.8	2.1
	輸出(yoy)	8.0	19.3	31.0	21.2	12.7	9.0	15.4	10.6	17.9	17.8	12.5	13.0
	輸入(yoy)	7.8	17.6	25.5	23.6	14.7	15.1	20.7	16.7	21.0	24.5	11.3	17.9
	経常収支(10億 ^{ドル})	5.4	11.9	27.6	7.4	6.0	2.8	2.5	1.4	▲ 0.5	1.6	3.0	
	外貨準備高(10億 ^{ドル})	121	155	199	199	205	205	207	206	207	207	207	208
雇用	失業率(季節調整済み)	3.1	3.4	3.5	3.4	3.9	3.5	3.4	3.5	3.4	3.3	3.4	
物価	消費者物価(yoy)	2.8	3.5	3.6	3.4	3.1	3.0	2.4	2.5	2.0	2.7	2.5	2.4
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.1	3.0	4.9	4.9	5.3	6.0	5.9	7.0	7.1	5.9		
	株価指数(総合)	628	811	896	896	966	1,008	1,221	1,111	1,083	1,221	1,158	1,297
	為替レート(ウォン/ ^{ドル})	1,247	1,192	1,140	1,071	1,020	1,010	1,032	1,026	1,031	1,038	1,043	1,036
	為替レート(円/100 ^{ウォン})	10.0	9.6	9.5	9.8	10.4	10.7	10.9	10.9	10.7	10.9	11.1	11.5
	C/Dレート(3ヵ月物)	4.81	4.31	3.79	3.44	3.54	3.51	3.57	3.51	3.50	3.70	3.93	3.96

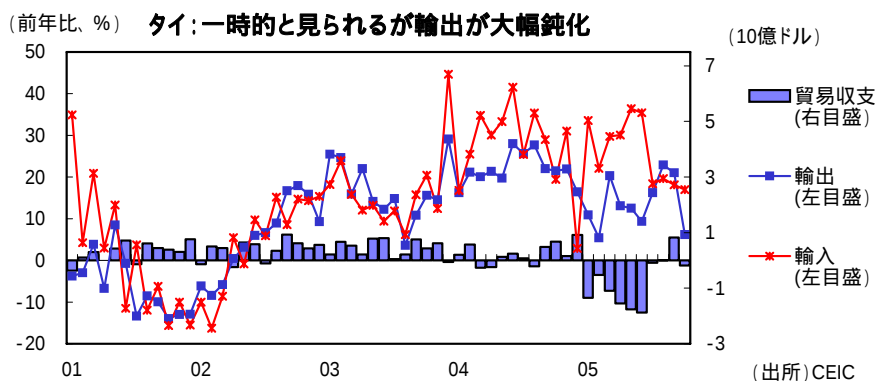
(出所) CEIC

(注) yoy = 前年比(%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 景気の持ち直し傾向に足踏み感が見える。10月の製造業生産は、輸出向け電子製品、自動車および同部品、ハリケーン被害を受けた米国向けの非常食として水産物缶詰などの需要増加から、前年比 5.1%増とほぼ前月（同 4.7%増）並みの拡大ペースを維持した。
- ・ しかし、景気の牽引役である輸出が、8月、9月の反動、長雨による農作物の収穫量の伸び悩みなどから、10月には前年比 6.2%増にとどまった。一方、輸入は航空機輸入などもあり前年比 17.0%増と高い水準で推移したため、貿易収支は再び赤字に転じた。また、10月の総合消費指数は前年比 2.4%増と前月(同 2.5%増)から 0.1%pt 低下し、民間企業設備投資指数も前年比 5.8%増と前月(同 5.6%増)並みにとどまった。他方、消費者物価上昇率はエネルギー、食品関連の価格の上昇率低下から、10月は前年比 5.9%と前月比 0.3%pt 低下した。



タイの主要経済指標

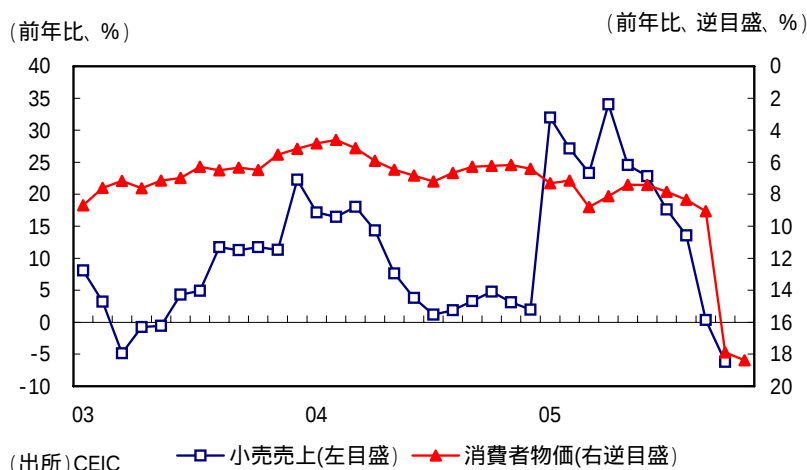
		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	6.9	6.1	5.3	3.3	4.4						
	民間消費	5.3	6.4	5.7	5.4	4.5	4.7						
	総固定資本形成	6.5	11.9	14.4	16.2	15.1	14.2						
生産	製造業生産指数(yoy)	9.0	13.9	11.1	9.1	3.8	8.0	6.8	4.9	11.2	4.7	5.1	
消費	総合消費指数(yoy)	4.6	5.4	3.7	1.4	0.2	0.9	1.4	▲ 1.2	2.8	2.5	2.4	
投資	民間企業投資指数(yoy)	12.3	13.7	12.3	7.5	7.7	9.9	7.3	8.3	8.0	5.6	5.8	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	4.6	5.2	2.7	1.7	▲ 3.0	▲ 5.2	0.7	▲ 0.1	0.0	0.8	▲ 0.2	
	輸出(yoy)	5.4	16.4	21.8	20.0	12.4	11.6	20.1	16.3	22.9	21.0	6.2	
	輸入(yoy)	4.0	16.6	26.6	17.3	28.6	34.0	18.7	18.4	19.6	18.2	17.0	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.0	8.0	6.6	2.8	▲ 1.5	▲ 4.7	1.2	0.2	0.1	0.9	0.1	
	外貨準備高 (10億ドル)	38.9	42.1	49.8	49.8	48.7	48.4	49.8	48.4	49.4	49.8	49.8	
雇用	失業率 (季節前)	2.4	2.2	2.1	1.5	2.6	2.0	1.4	1.4	1.4	1.3	1.8	
物価	消費者物価 (総合,yoy)	n.a.	1.8	2.8	3.2	2.8	3.7	5.6	5.3	5.6	6.0	6.2	5.9
	消費者物価 (コア,yoy)	n.a.	0.1	0.4	0.6	0.7	1.1	2.2	1.9	2.3	2.3	2.4	2.4
金融	マネーサプライ (M2,yoy)	2.6	4.9	5.4	5.4	4.1	3.3	6.6	4.5	5.9	6.6	6.1	
	商銀貸出残高(yoy)	7.5	3.6	6.7	6.7	5.7	4.2	4.1	6.3	6.0	4.1	5.6	
	不良債権比率(3M基準,%)	15.7	12.7	10.7	10.7	10.7	10.3	9.9					
	株価指数 (SET)	356	772	668	668	681	676	723	676	698	723	683	668
	為替レート (円/US\$)	43.0	41.5	40.2	40.2	38.6	40.0	41.3	41.7	41.1	41.0	40.9	41.1
	為替レート (円/TH\$)	2.9	2.8	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.8	2.9
	インターバンク金利 (3M)	2.15	1.56	1.62	2.17	2.55	2.68	3.53	3.15	3.50	3.95	4.25	4.35

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 物価高・金利高をから消費が大幅減速し、景気の先行きについて悲観的な見方が強まっている。
- ・ 7～9 月期の実質 GDP 成長率は前年同期比 5.3%と前期（同 5.8%）からさらに減速したものの、消費の堅調から 5%台の成長率が維持された。しかし、この数字は石油製品価格、並びに政策金利の大幅引き上げ実施前のものであり、10～12 月期の成長率は一段の減速が見込まれている。
- ・ 実際、10 月の小売売上はインフレ高騰と金利高の影響から前年比 6.2%減と大幅に減速した。
- ・ また、11 月の消費者物価上昇率は前年比 18.4%と石油製品価格の引き上げが行われた 10 月（同 17.9%）からさらに加速しており、中銀は政策金利を 13%台に引き上げるのではないかと、この見方が強まっている。

インドネシア：物価高と金利高から消費が大幅減速



インドネシアの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.4	4.9	5.1	6.7	6.1	5.8	5.3					
	民間消費支出	3.8	3.9	4.9	3.8	3.2	3.6	4.4					
	総固定資本形成	4.7	1.0	15.7	18.3	13.7	14.5	9.2					
生産	製造業生産(yoy)	▲ 7.1	3.9	4.0	8.2	19.3	15.1		7.3				
消費	小売売上(yoy)	5.6	7.0	7.3	3.2	27.5	27.3	10.4	17.6	13.6	0.4	▲ 6.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	25.9	28.5	25.1	7.1	6.3	6.0	6.4	2.2	1.8	2.5	3.0	
	輸出(yoy)	1.5	6.8	17.2	32.1	32.2	24.2	11.3	19.9	13.8	1.9	4.8	
	(除く石油ガス, yoy)	3.1	5.2	18.0	33.3	35.1	26.9	7.3	17.3	8.1	▲ 1.7	▲ 0.6	
	輸入(yoy)	1.1	4.0	42.9	53.5	33.1	38.3	22.6	19.0	33.8	15.3	15.3	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.8	8.1	3.1	0.3	1.4	▲ 0.5						
	外貨準備高 (10億ドル)	32.0	36.3	36.3	36.3	36.0	33.9	30.3	32.2	31.2	30.3		
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	6.8	6.1	6.3	7.8	7.6	8.4	7.8	8.3	9.1	17.9	18.4
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	4.7	8.1	8.1	8.1	9.1	10.1	16.6	11.6	13.8	16.6		
	株価指数 (総合)	425	692	1,000	1,000	1,080	1,122	1,079	1,182	1,050	1,079	1,066	1,097
	為替レート (円/100ルピア)	9,261	8,571	8,985	9,133	9,302	9,593	10,123	9,819	10,240	10,310	10,090	10,035
	為替レート (円/100ルピア)	1.35	1.35	1.20	1.16	1.12	1.12	1.10	1.14	1.08	1.08	1.14	1.18
	中銀貸金利 (3ヵ月)	15.25	10.17	7.39	7.30	7.29	7.79	8.98	8.45	9.25	9.25	12.09	12.83

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質GDP	4.4	5.4	7.1	5.8	6.2	4.4	5.3					
	民間消費	4.4	6.6	10.5	10.2	10.1	7.4	10.4					
	総固定資本形成	0.3	2.7	3.1	2.2	2.0	6.7	9.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	4.6	9.3	11.3	7.6	5.4	2.3	3.2	0.2	4.5	4.9		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	14.3	21.4	21.2	5.4	6.6	6.0	6.3	6.0	9.7	8.2		
	輸出(yoy)	6.9	11.6	20.5	16.1	13.7	10.8	8.3	2.9	12.4	7.4		
	輸入(yoy)	8.0	4.8	25.9	18.9	10.1	8.0	8.9	7.4	10.4	6.5		
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.0	13.3	14.9	12.9	20.9	17.9						
	外貨準備高(10億ドル)	35	45	67	67	72	75	80	79	80	80	77	
雇用	失業率(%)	3.5	3.6	3.6	3.3	3.5	3.1						
物価	消費者物価(yoy)	1.8	1.1	1.4	2.1	2.4	3.0	3.4	3.0	3.7	3.4	3.3	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.8	11.1	25.4	25.4	25.7	32.2	24.2	30.3	27.9	24.2	19.6	
	貸出残高(yoy)	4.1	5.2	26.0	26.0	26.5	35.2	27.0	35.9	32.9	27.0	21.1	
	不良債権比率(3M基準,%)	10.2	8.9	7.5	7.5	7.2	6.7	6.1	6.7	6.4	6.1	6.0	
	株価指数(総合)	646	794	907	907	871	888	928	937	914	928	911	896
	為替レート(リンギ/\$)	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.77	3.79	3.76	3.77	3.77	3.78
	為替レート(円/リンギ)	33.0	30.5	28.5	27.8	27.5	28.3	29.5	29.6	29.4	29.5	30.4	31.3
	インターバンク金利(3M,%)	2.92	2.88	2.84	2.81	2.79	2.82	2.88	2.86	2.88	2.89	2.91	2.92

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

【フィリピンの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質GDP	4.4	4.5	6.0	5.3	4.6	5.2	4.1					
	民間消費支出	4.1	5.3	5.8	5.7	5.0	4.8	4.8					
	固定資本形成	2.3	2.2	4.2	4.3	▲ 4.4	▲ 3.9	▲ 3.8					
生産	鉱工業生産(yoy)	▲ 6.1	0.0	1.0	7.6	0.7	1.5	▲ 0.0	0.3	5.0	▲ 5.0		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	▲ 4.0	▲ 4.2	▲ 4.4	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 1.6	▲ 1.3	▲ 0.2	▲ 0.6	▲ 0.5		
	輸出(yoy)	9.5	2.9	9.5	11.6	3.3	3.3	3.3	11.4	0.8	▲ 1.2		
	輸入(yoy)	18.7	3.1	8.8	6.4	▲ 6.5	3.4	4.9	▲ 3.1	10.1	7.8		
国際収支	経常収支(10億ドル)	4.4	1.4	2.1	1.7	0.7	0.4						
	外貨準備高(10億ドル)	13.0	14.1	14.6	14.6	15.4	16.7	17.7	16.7	17.1	17.7	17.2	
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	3.5	6.0	8.1	8.5	8.2	7.1	7.1	7.2	7.0	7.0	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.5	3.3	9.4	9.4	12.2	13.4	14.3	14.5	16.3	14.3		
	株価指数(総合)	1,018	1,442	1,823	1,823	1,955	1,924	1,942	2,000	1,937	1,942	1,960	2,100
	為替レート(ペソ/ドル)	51.7	54.4	56.2	56.3	54.9	54.9	56.1	56.1	56.2	56.1	55.1	54.0
	為替レート(円/ペソ)	2.42	2.13	1.93	1.88	1.90	1.96	1.98	2.00	1.97	1.98	2.09	2.19
	TB(3ヵ月,%)	5.50	5.87	7.32	7.83	7.02	6.18	5.71	5.72	5.62	5.80	5.86	5.47

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)

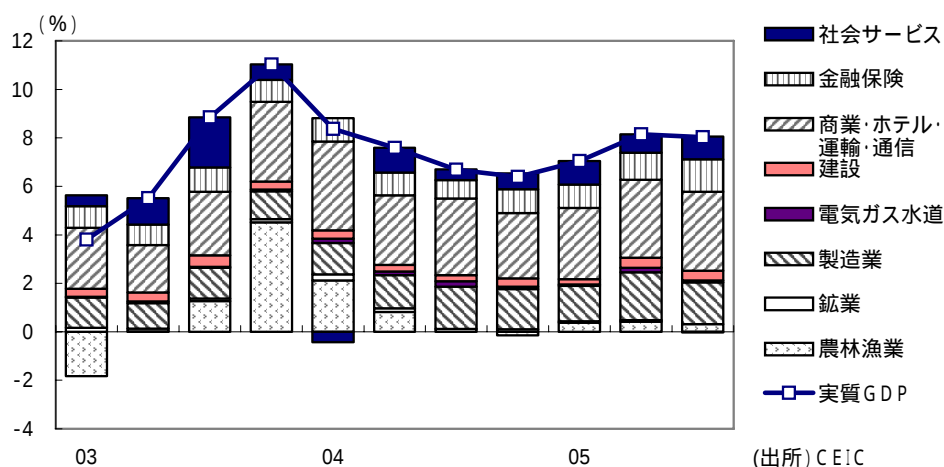
【シンガポールの主要経済指標】

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質GDP	3.1	1.3	8.4	6.5	2.7	5.4	7.0					
	民間消費	3.0	0.5	8.6	6.6	2.9	2.2	1.8					
	総固定資本形成	▲ 10.5	▲ 5.0	8.0	0.3	▲ 4.9	▲ 3.5	▲ 3.0					
生産	鉱工業生産(yoy)	7.6	3.0	13.0	13.7	5.8	5.7	12.8	7.4	10.0	21.1	18.5	
消費	小売売上指数(yoy)	▲ 1.0	8.7	13.5	7.6	6.1	11.7	10.1	11.0	8.6	10.8		
	貿易収支(10億ドル)	8.7	16.2	16.1	4.9	3.4	3.9	4.6	2.1	2.8	2.7	1.9	
	輸出(yoy)	2.8	15.2	24.6	22.2	14.7	13.3	14.7	9.2	19.3	9.4	18.4	
輸出入	輸入(yoy)	0.4	9.8	27.8	23.7	16.0	14.2	14.9	5.3	18.0	15.4	22.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	15.7	27.0	27.9	13.1	11.4	14.0	17.4					
	外貨準備高(10億ドル)	82	96	113	113	113	115	116	116	116	116	116	
雇用	失業率(季調,%)	3.6	4.0	3.4	3.0	3.3	3.4	3.3					
物価	消費者物価(yoy)	▲ 0.4	0.5	1.7	1.7	0.3	0.1	0.5	0.1	0.7	0.6	1.1	
金融	マネーサプライ(M2,%)	▲ 0.3	8.1	6.2	6.2	4.3	4.6	8.2	5.3	6.0	8.2	8.1	
	株価指数(ストリート)	1,341	1,765	2,066	2,066	2,141	2,213	2,305	2,353	2,275	2,305	2,217	2,300
	為替レート(\$/\$)	1.791	1.742	1.690	1.657	1.636	1.659	1.676	1.684	1.663	1.681	1.691	1.699
	為替レート(円/\$)	70.0	66.5	64.0	63.8	63.9	64.8	66.4	66.5	66.5	66.2	67.9	69.7
	インターバンク金利(3M,%)	0.94	0.74	1.05	1.40	1.92	2.08	2.15	2.00	2.06	2.38	2.63	3.19

4. インド経済の概況

- ・ 景気は堅調な拡大が続いている。7～9月期の実質 GDP 成長率は、商業・ホテル・輸送・通信、並びに金融・保健・不動産・ビジネス・サービスの両サービス部門の好調に加えて、製造業部門の着実な拡大を背景に、前年同期比 8.0% となった。なお、天候要因に左右される農業生産も今期は十分な降雨量を背景に前年同期比 2.0% 増となった。
- ・ 需要面では、IT・ソフトウェア企業に働く若手層を中心に消費の拡大が続いており、これを反映して輸入の大幅な増加が続く中で、貿易赤字が一段と拡大している。
- ・ こうした中で、インド中銀は来年 1 月の政策見直し時に再度、25 ベーシスポイント程度の政策金利の引き上げを行うのではないか、との見方が強まっている。

インド：製造業が成長の第2エンジンとして定着



インドの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/4Q	05/1Q	2Q	3Q	05/7月	05/8月	05/9月	05/10月	05/11月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.7	7.3	7.2	6.4	7.0	8.1	8.0					
	農業生産	▲ 2.7	4.6	3.2	▲ 0.5	1.8	2.0	2.0					
	実質 GDP (年度)	4.0	8.5	6.9									
	農業生産 (年度)	▲ 7.0	9.6	1.1									
生産	鉱工業生産(yoy)	4.9	6.6	8.5	9.1	7.8	10.4	7.2	6.2	8.2	7.3		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	▲ 7.3	▲ 13.7	▲ 21.7	▲ 7.5	▲ 8.3	▲ 10.3	▲ 9.7	▲ 3.3	▲ 3.1	▲ 3.2	▲ 3.3	
	輸出(yoy)	13.8	16.7	32.1	26.7	20.9	22.1	19.0	26.6	24.9	7.5	27.5	
	輸入(yoy)	12.7	26.0	37.1	37.7	46.5	34.9	29.8	42.0	32.4	17.3	31.7	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.1	6.9	▲ 0.8	▲ 5.5	0.2	▲ 6.2						
	外貨準備高 (10億ドル)	67.0	97.6	125.2	125.2	135.6	132.4	136.9	134.6	138.1	136.9	137.6	
物価	卸売物価(yoy)	2.5	5.3	6.6	7.2	5.3	5.3	4.0	4.3	3.7	4.1	4.6	
	消費者物価(yoy)	4.3	3.8	3.8	4.2	4.2	4.0	3.7	4.1	3.4	3.6	4.2	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	15.9	13.0	13.0	13.0	12.4	13.7	18.0	14.0	14.3	18.0	16.4	
	株価指数(BSE Sensitive)	3,377	5,839	6,603	6,603	6,493	7,194	8,634	7,635	7,805	8,634	7,892	8,789
	為替レート (ルピー/ドル)	48.6	46.5	45.2	44.6	43.7	43.6	43.8	43.5	44.0	44.0	45.1	45.9
	為替レート (円/ルピー)	2.58	2.49	2.39	2.37	2.39	2.46	2.54	2.57	2.51	2.51	2.5	2.6
	TB3ヶ月	5.93	4.92	4.70	5.35	5.30	5.23	5.39	5.49	5.20	5.49	5.57	5.72

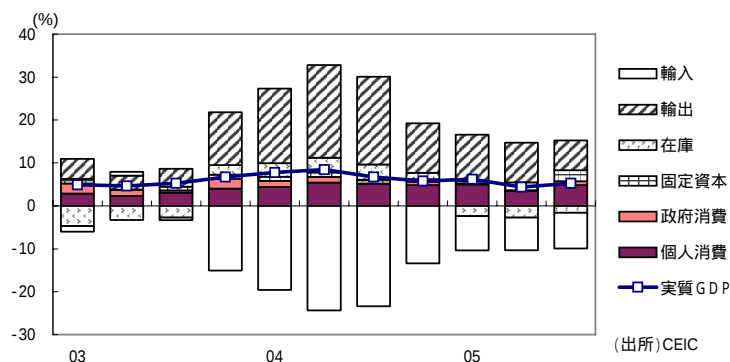
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月

5 . A S E A N 経済の注目点～明暗分かれる7～9月期の成長率

マレーシア：7～9月期は5.3%成長に持ち直し

- 消費や投資など内需の回復を背景に7～9月期の実質GDP成長率は前年同期比5.3%に回復した。輸出も堅調に推移しているが伸び率は徐々に鈍化している。

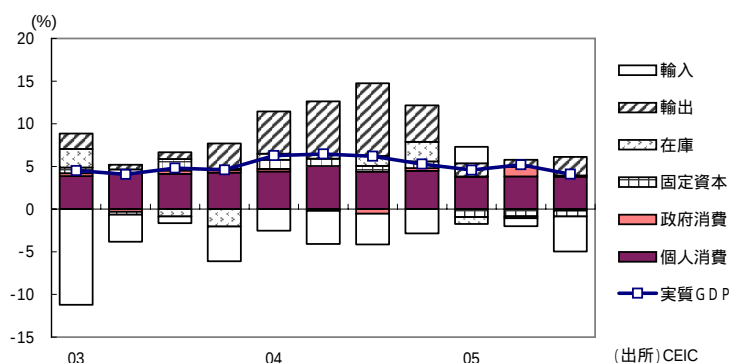
マレーシアの実質GDP成長率需要項目別寄与度



フィリピン：7～9月期は4.1%成長に鈍化

- 海外送金に支えられ個人消費は堅調に推移したものの、予算制約から政府支出の伸びが鈍化する一方、輸入の伸びが輸出を大きく上回り、成長率は前期から鈍化した。

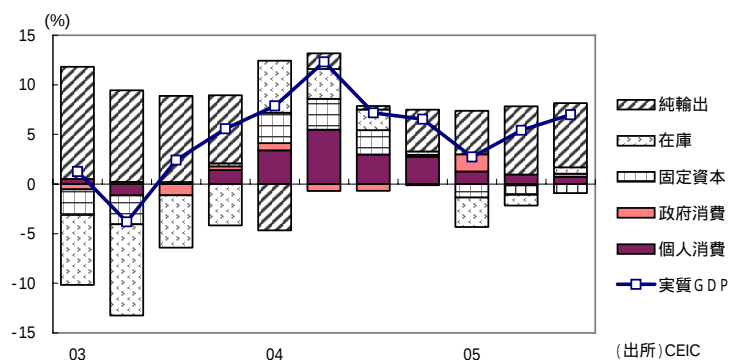
フィリピンの実質GDP成長率需要項目別寄与度



シンガポール：7～9月期は7.0%成長に加速

- 中国をはじめとする近隣アジア諸国向けに好調を持続する輸出を牽引役に成長テンポが加速している。政府は05年通年の成長率見通しを8月時点の3.5～4.5%から5%にさらに上方修正した。

シンガポールの実質GDP成長率需要項目別寄与度

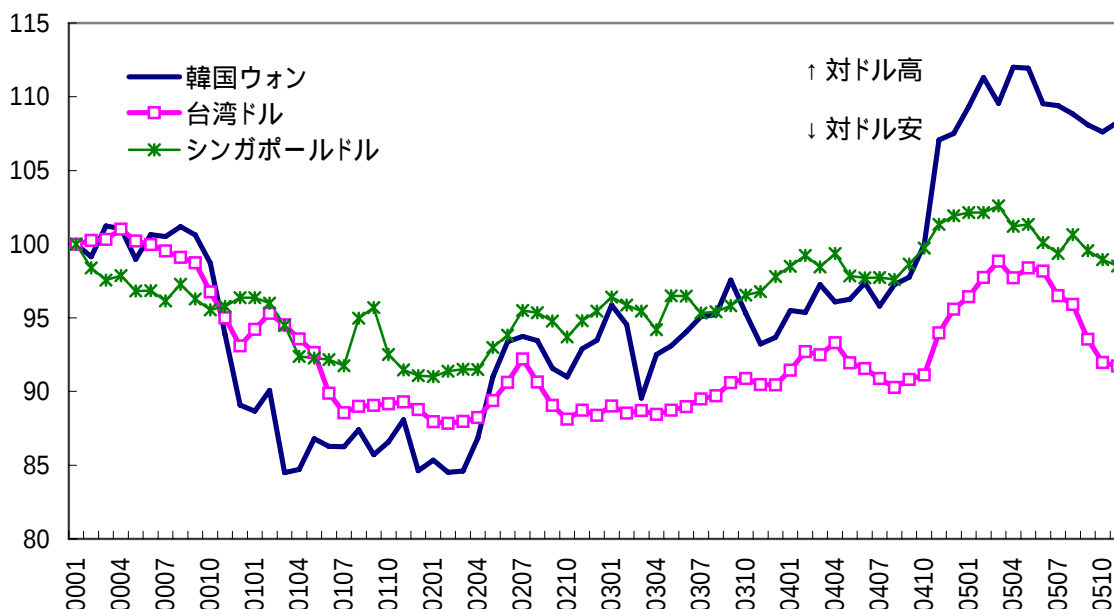


・アジア通貨・株価動向

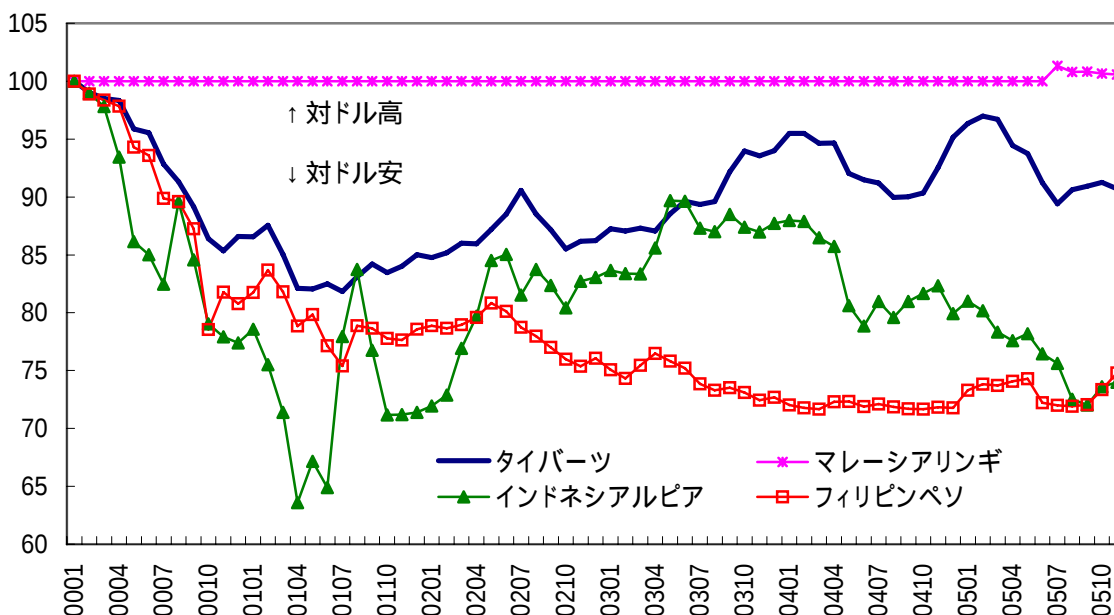
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

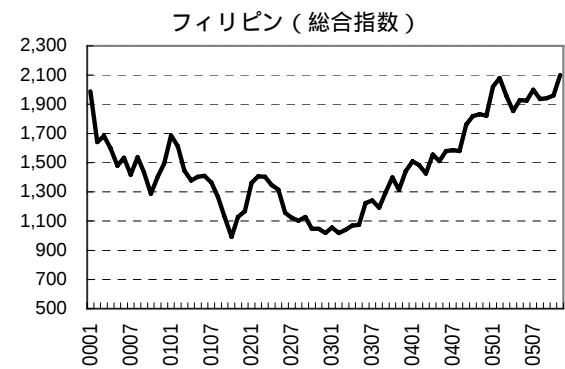
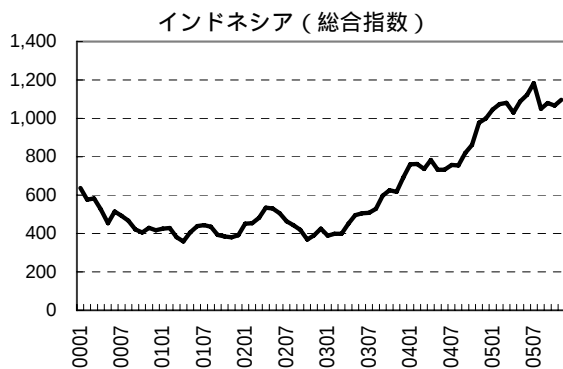
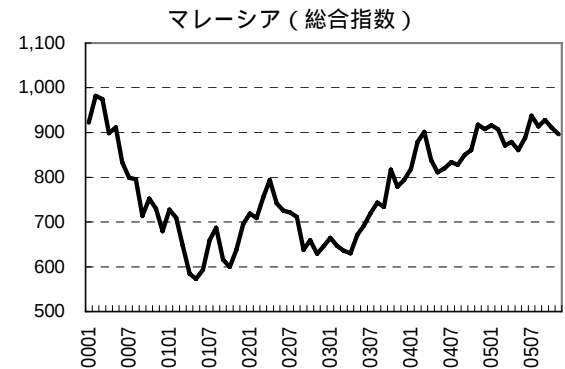
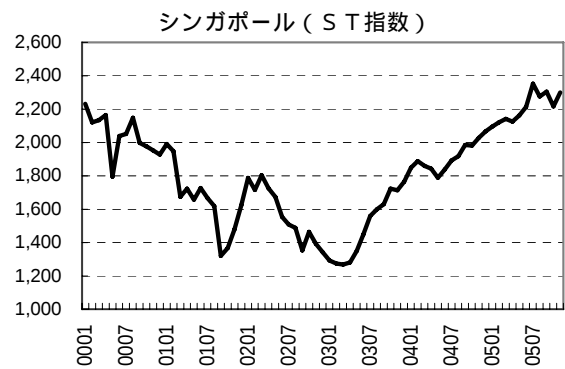
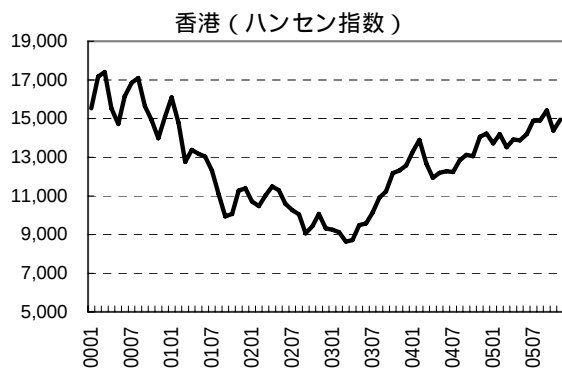
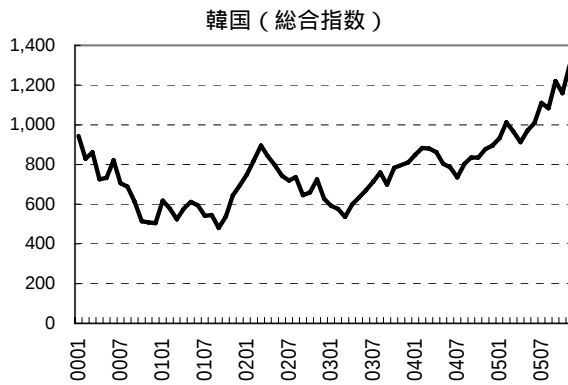


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向



（出所）CEIC